

## 生野中学校区学校適正配置検討会議 安全対策専門部会（第6回）

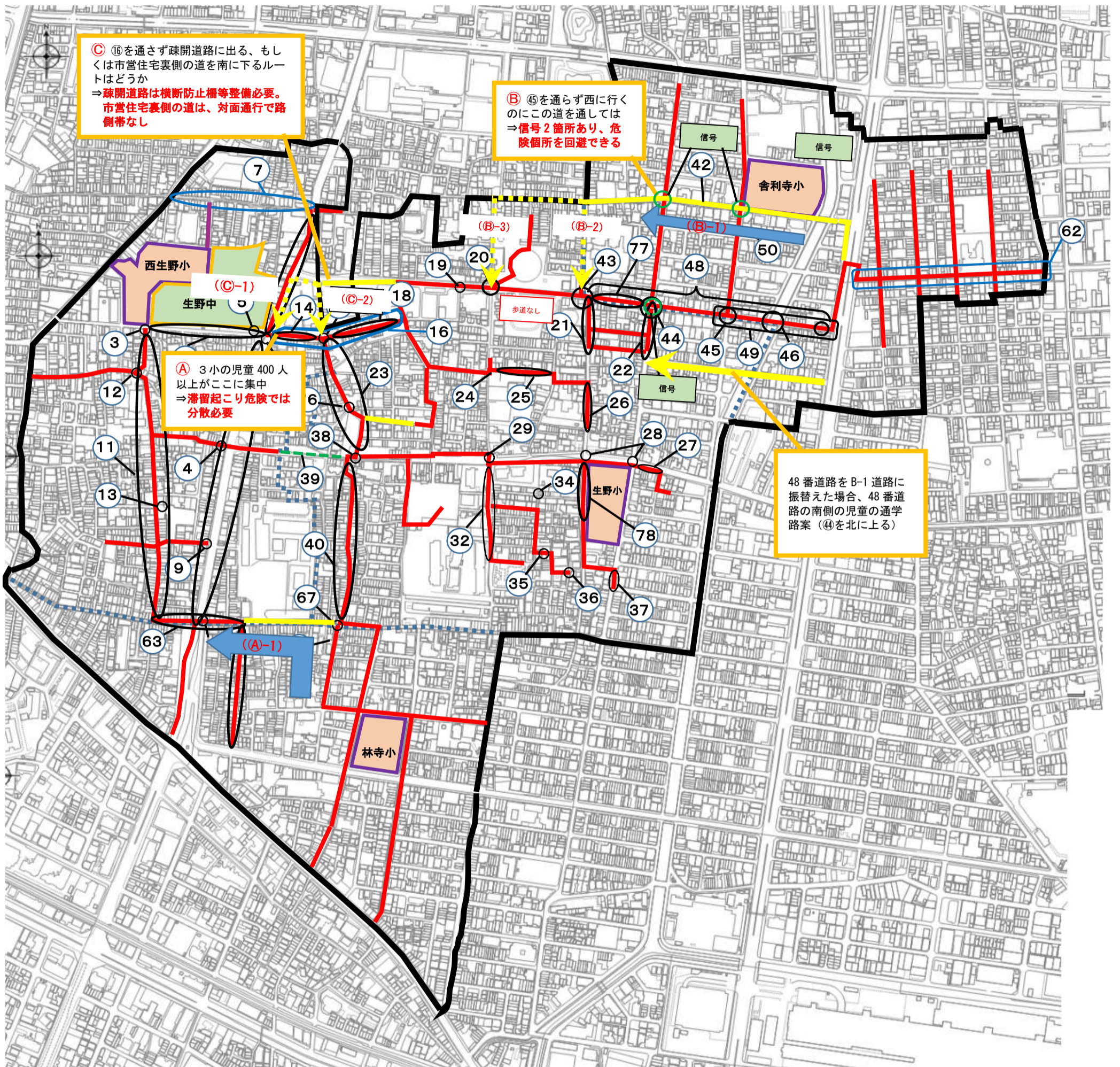
### ■ 開催日時、場所

令和3年10月5日（火）19時00分～ 生野区役所6階 大会議室

### ■ 議事

- (1) 通学路案について
- (2) 登校方法について
- (3) その他

# 生野中学校区 通学路案のルート検討図



## 凡例

- 通学路
- 中学校区境界
- ⋯ 各小学校区境界
- - - 通学路変更検討箇所
- 各小学校
- 中学校
- 時間帯通行規制要望箇所

※ご意見のあった ③3 については、防犯上、場所の特定を避けるため、当該地図への表示を省略しています。

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
1	疎開道路にガードレールを設置してほしい。	現時点では通学路に設定していない(疎開道路の整備状況によって通学路の変更の検討は可能)	・不審者や誘拐などを考えると、人の目の多い疎開道路を通学路にしてほしいとの要望が多い。ガードレール等の設置を再検討してもらいたい	ガードレール等の設置 ⇒ 河堀口舍利寺線以北は水道工事後、ガードレールもしくは横断防止柵を設置予定(水道工完了予定はR3年度末、延期の可能性あり) 道路整備 ⇒ 河堀口舍利寺線以南は事業中区間。事業完了まではガードレール等の対応不可	R4度実施
	疎開道路を早く整備して通学路にしてほしい。				
	疎開道路について、工事計画等があるが、計画、工事実施の期間のなかで、通学路として利用できる期間及び区間があるか検討してほしい	豊里矢田線の整備の進捗状況確認要		道路拡張事業中のため、対応不可	—
	置き式のガードレールを設置できないか	ガードレール等の設置検討要		基礎ブロックが大きいので、その分、有効幅員が狭くなるため設置に適さない。ガードレールもしくは横断防止柵を設置予定(河堀口舍利寺線以北、水道工事終了後)ただし、柵等の設置は前面者の了解が必要なため、設置できない箇所もあると思われる	R4度実施
	中学生は通っているのに、過去に事故があったのか調査してほしい	警察に調査依頼必要		H27年度以降、中学生の人身事故発生なし(それ以前のデータなし)	—
2	生野中学校南側の安全確保をしてほしい。	西生野小南門を通学用として開放	現在も西生野小の児童の約70人が南門から登校している。時間帯規制はかかっているがあまり守られてなく、警察も定期的に立っていただいているが、7時半から8時の間で登校のピークは8時以降になっており、時間帯がずれている。そこに林寺の児童も登校するとなると混雑が予想されるので、横断歩道は整備されているが、点滅信号などを整備していただいたら効果的であると考えてるので、検討してほしい。  時間帯規制は朝だけなので、グリーンラインを塗装してほしい	定期的な巡回 ⇒ 登校のピークをふまえた対応に配慮する。 西生野小南門前横断歩道の塗り直し 警察にて実態把握の上で、必要に応じて取り締まり実施 横断歩道塗り直し 時間帯規制区間にグリーンラインを塗装	R3度実施
	生野中学校の南側4m道路は、生野警察に言ってもスマホ自転車・通学時間の道路標識無視は収まらない。住民のごみ置き場のこともあり、グリーンラインだけでは無理。				
	グリーンラインでは安全が保障されるとは思えない。(特に低学年)				
	グリーンラインに意味があるのか。狭く車のスピードも速く危険なので、歩道を作り柵を立てるなどしてほしい。				
	学校南側の道路は交通量も多いので、西生野小南門から学校内を通るようにしてほしい。				
車・自転車がスピード出して通り抜ける。					
3	西生野小南門の開放が必要。(プロムナードを延伸し校内に通学路を作ってほしい。)(夕方の帰りは児童もバラバラなので校内を通り車を避ける方がいいと思う。)	横断歩道塗り直し	・疎開道路から猫間川通りに抜ける道が限られているので、②、⑦の箇所については、交通量も多く危険 ・疎開道路の交差点の横断歩道が薄くなっている。		
	西生野小の南門は危険なので変えてほしい。(また、倒れると怖いので)				
	横断歩道が薄くなっている				

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
4	ヤマト運輸を渡ったところの道が狭い。(一通なので車とすれ違ふと危ない)	横断歩道塗り直し 外側線及びグリーンライン塗装(疎開道路からお地藏さんまでの区間)	—	グリーンライン塗装 (幅員の一部に私有地があり、所有者の了解が必要) 横断歩道塗り直し	R3度実施
5	生野中学校正門付近は夏場、虫が大量発生するので、対策してほしい。	その都度、害虫対策を行う	—	—	
6	北側か西側にも門を作ってほしい(南東では遠すぎる)	登下校時の児童生徒の確認や、学校の安全対策に支障が生じるため、対応不可	新通学路ではスーパー玉出の東西の道から疎開道路を通ることになっているが、北門を開放すれば危ない疎開道路等を通らなくて済むのでは。	西生野小の北門ではなく、給食搬入口付近に整備する門を開放予定	R4度実施
7	スーパー玉出の東西の道路は道路幅が狭く一方通行の割には車や自転車がスピード出ているので危ない。  時間帯通行規制等行ってほしい。	交差点表示塗り直し グリーンライン塗装 信号手前からガードレールまでの間、車止めポスト設置 時間帯規制については、引き続き警察との協議	・疎開道路から猫間川通りに抜ける道が限られており、②、⑦の箇所については、道幅が狭く、交通量も多く危険なので、時間帯規制を必ずかけてほしい。高校生の自転車も多い ・疎開道路の交差点の横断歩道が薄くなっている。	西生野小の給食搬入口付近に整備する門を開放するため、通学路として使用しない	—
8	スーパー玉出駐車場から出てくる車が多く危ない。登下校時にガードマンを立ててほしい。	行政・地域が協力して、事業者であるスーパー玉出勝山店に対し協力を依頼	—	—	
9	通学路交通安全プログラム	道路標識の交換	・疎開道路の交差点の横断歩道が薄くなっている。	横断歩道塗り直し	R3度実施
10	通学路交通安全プログラム	ガードレール等設置(ただし、埋設管の状況により形状については検討並びに沿道住民の承諾が必要)	・不審者や誘拐などを考えると、人の目の多い疎開道路を通学路にしてほしいとの要望が多い。ガードレールの設置等を再検討してもらいたい	河堀口舍利寺線以北は水道工事後、ガードレールもしくは横断防止柵等を設置予定(水道工事後完了予定はR3年度、延期の可能性あり) 河堀口舍利寺線以南は道路拡張事業中のため、対応不可	R4度実施
11	道路照明灯が少ない  狭い道に自動車、自転車の往来が多く危険 東西の道から自転車が横切り危険	街路防犯灯の設置(ただし、助成制度を活用し、地域活動協議会等で申請し、電気料金及び付属品類の取替等修理費の費用は負担していただく)  警察にて対応検討必要		認定道路区間及び、私道区間で認定道路との交差部など危険箇所は道路照明灯を設置済。 私道区間は街路防犯灯 ⇒ 設置希望の場合、地域から区役所へ申請要 (維持費は地域負担)  定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導(警察)自転車の多いところ、1カ所程度「自転車止まれ」標識設置 学校から交通安全の指導を行う	—  R3度実施
12	曲がり角で真つすぐ行く等、迷いやすい形の道になっているためルート表示等が必要	ルート表示や人的配置の検討		ルート表示等の対応不可 人的配置 ⇒ 検討中	—
13	生野西4公園への寄り道が心配			学校から指導を行う	R4度実施

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
14	照明がなく、遅い時間になると暗い。街灯など明るくしてほしい。	街路防犯灯の設置(ただし、助成制度を活用し、地域活動協議会等で申請し、電気料金及び付属品類の取替等修理費の費用は負担していただく)	—	街灯の設置 ⇒ 道路北側の市営住宅内に街灯をR2年11月に1基増設済 R6年開設予定の市営住宅内駐車場には道路側にも照明が届くよう調整予定(私道のため)	R2度済
15	信号はあるが、疎開道路を渡るのに人を立ててほしい。 疎開道路の交通量が多く危ない。	横断歩道等塗り直し ※スクールガードリーダーの配置は検討	—	横断歩道塗り直し ⇒ 塗り直し済 人的配置 ⇒ 検討中	実施済
16	学校付近のためこの道を通学する児童数が多くなる。車の通行もあり危険なため時間帯規制をかけられないか		・生野小校区の児童のほとんどが通る予定で、車の通行があり、道幅が狭いので、必ず規制をかけてもらいたい。	時間帯規制 ⇒ 規制実施しない	—
17	十字路。 自転車出合い頭危ない。 東西からの自転車の通行量が多く、出合い頭で自転車と衝突する恐れがあるので危険	交差点警戒表示 交差点カラー舗装(ニート) 警察にて対応検討必要	※(1の意見と同じ)	交差点表示 交差点カラー舗装(ニート) 定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導	R3度実施 R3度実施 R4度実施
18	交通量は多くないもののメインの通学路になるなら、道路拡幅、スクールゾーン表示できないか。(自転車・バイク多い。)	私道。 電柱への巻き付け表示を検討	—	電柱への巻き付け表示	R3度実施
19	駐車場の出口が危ない。			—	
20	人を立ててほしい。(北側に保育所もあり自転車も多いので。) 交通量多い。自転車も。 公園南西側歩道へ渡るのをどうするか。北側の歩道を歩かし西側の集団登校の場所で渡らす方が見通しもよくいいのでは。	止まれ表示塗り直し 交差点カラー舗装(ニート) ※スクールガードリーダーの配置は検討	※(1の意見と同じ)	止まれ表示塗り直し ⇒ 塗り直し済 交差点カラー舗装(ニート) ⇒ R3年度舗装予定 人的配置 ⇒ 検討中	実施済 R3度実施
21	交通量多い。生野東西線(北側交差点)から抜けてくる車が多い。	グリーンライン塗装	※(1の意見と同じ) ・車が多く、スピードも出しているので、減速帯などの整備を検討してもらいたい。	グリーンライン塗装 減速帯の設置 ⇒ 車両の速度抑制に向けて広く認識されている「速度落せ」の表示を生野小西側のガードレール南端辺りに塗装予定	R3度実施

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等でのご意見	関係機関との調整状況	実施予定
22	朝、交通量が多い。(北向き一方通行) いったん西に抜けさせた方がいい。	グリーンライン塗装 横断歩道塗り直し 街路防犯灯の設置(ただし、助成制度を活用し、地域活動協議会等で申請し、電気料金及び付属品類の取替等修理費の費用は負担していただく)	※グリーンラインの塗装や交差点のカラー舗装(ニート)など整備していただくのはうれしいが、何か科学的なデータがあって効果的であると言えるようなものがあるのか。そういうのがあれば説明もしやすいと思う。	グリーンライン塗装 ⇒ R3年度塗装予定 横断歩道塗り直し ⇒ R3年度 塗り直し予定 道路照明灯 ⇒ 一定の間隔で設置済 科学的なデータ ⇒ 別紙のとおり	R3度実施 R3度実施 — —
	交通量多い。				
23	照明があるものの照度が低く、遅い時間になると暗い。街灯など明るくしてほしい。	道路標識の交換 街路防犯灯の設置(ただし、助成制度を活用し、地域活動協議会等で申請し、電気料金及び付属品類の取替等修理費の費用は負担していただく)	・道路が暗い	道路標識の交換 ⇒ 交換済 道路照明灯 ⇒ 一定の間隔で設置済。将来的に道路拡張予定のため、現段階で新たに設置できない 街路防犯灯 ⇒ 設置希望の場合、地域から区役所へ申請要(維持費は地域負担) 定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導	実施済 —
	自転車の通行が多い。				
	車の通行があるため、拡幅される部分については歩道と車道の区切り(ポストコーン設置等)が必要			ポストコーン等の設置 ⇒ 生野南部地区事業でR3年度に横断防止柵を設置予定	R3度実施
	道路拡幅予定の箇所にガードレール等設置してほしい	ガードレール等の設置検討		ガードレール等 ⇒ 生野南部地区事業でR3年度に横断防止柵を設置予定	R3度実施
24	通り抜けで北上(一方通行)する車があり危ない。停止線とまれの舗装が消えかかっているため、塗りなおしてほしい。	止まれ停止線塗り直し 交差点警戒表示 交差点カラー舗装(ニート)	※(1の意見と同じ)	止まれ表示塗り直し 交差点表示、交差点カラー舗装(ニート)。 ただし、南北道路は建設局が道路拡幅予定。 ここより東側は生野南部地区事業で拡幅整備予定 今後の進捗により、対応内容の変更の可能性あり	R3度実施
	交通量多い。 南北・東西とも車・自転車危ない。				
	ミラーの設置。				
25	南側が空地であり、遅い時間になると暗いため街灯など明るくしてほしい。	街路防犯灯の設置(ただし、助成制度を活用し、地域活動協議会等で申請し、電気料金及び付属品類の取替等修理費の費用は負担していただく)	—	街路防犯灯 ⇒ 設置希望の場合、地域から区役所へ申請要(私道のため)(維持費は地域負担) 生野南部地区事業で拡幅整備予定	—
	不法投棄が多い。				
26	トラックも多く通り(南向き一方通行)、交通量が多い。	グリーンライン塗装	※(1の意見と同じ) ・車が多く、スピードも出しているので、減速帯などの整備を検討してもらいたい。	グリーンライン塗装 減速帯の設置 ⇒ 車両の速度抑制に向けて広く認識されている「速度落せ」の表示を生野小西側のガードレール南端辺りに塗装予定	R3度実施
27	歩道が狭い。 車もよく通る。	駒止めブロックを外側線に寄せることで歩道幅の確保は可能	駒止ブロックを外側線側に寄せて歩道幅が広がることはいいが、子どもたちはブロックの上に乗って遊ぶので、車道によると危ないので、代わりにボールみたいなものに変えるなど、複数案を提示してほしい。	駒止ブロック等(車止めポストなど)	R3度実施

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
28	信号無視あり。車・自転車も。スピードも出ている。	横断歩道塗り直し ※スクールガードリーダーの配置は検討	—	横断歩道塗り直し ⇒ 東側は塗り直し済、西側検討中 人的配置 ⇒ 検討中	実施済
29	南北、東西とも交通量多いため、信号・横断歩道などの対策が必要。 見守り隊は朝1人だけ。	東西 横断防止柵設置(ただし、沿道住民の承諾が必要) ⑧の信号のある交差点で北に横断するよう変更 南北 横断歩道等の設置については、警察と引き続き検討	・29番と32番は一緒に考えていく必要がある。 16番の道は、商店街から抜ける道であり、保育園の送迎も雨の日は車が良く止まり、自転車も多い。市営住宅の工事もうすぐ終わると思うので、車幅も広がると思う。 ・29番から30番の仮整備されている区間はいつまで今の状態なのか。 ・29番の北側の南北道が暗い。	横断防止柵設柵 ⇒ 設置予定 ただし、前面者の承諾が必要なため設置できない箇所が生じることが考えられる 河堀口舍利寺線の整備状況 ⇒ ⑨付近の用地買収が残っているが、北側歩道は今年度末までに④の交差点まで延伸予定。南北道路は、④の柵と同様、建設局による道路拡幅予定 南北の道(認定道路)の道路照明灯は、一定の間隔で設置済 (④から④へ向かう道)	R3度実施
	信号・横断歩道・通学路表示の設置。				
	生野小東側から登校する児童は、生野小のどこの信号を北に横断し北側を通らしたら。				
	南側から通学する児童が道路を横断する必要があるため横断歩道を設置できないか		・生野小校区の児童の多くが通る予定で、車の通行があり、道幅が狭いので、必ず設置してもらいたい。	横断歩道 ⇒ (警察)道路拡幅予定であるため、詳細決定後、検討する	—
30	南生野いちょう保育園の保護者が自転車で出てくるので、通学児童と接触する恐れがある。一旦停止や注意喚起が必要。	東西 横断防止柵設置(ただし、沿道住民の承諾が必要) ⑧の信号のある交差点で北に横断するよう変更 南北 横断歩道等の設置については、警察と引き続き検討 ※スクールガードリーダーの配置は検討	・29番から30番の仮整備されている区間はいつまで今の状態なのか。	東西道路北側の歩道を通るルートに変更	—
31	広場の西側を通るのではなく、こちらから通らしたら。	私有地のため通行不可	—	私有地のため通行不可	—
32	車の通行、自転車も多い。 雨の日、保育園の送迎用の車が多い。	仮歩道が設置されており、工事の状況を見ながら検討	・29番と32番は一緒に考えていく必要がある。 16番の道は、商店街から抜ける道であり、保育園の送迎も雨の日は車が良く止まり、自転車も多い。市営住宅の工事もうすぐ終わると思うので、車幅も広がると思う。	市営住宅の工事後の状況などを都市整備局に確認(R2.10.1) ・R3.5まで旧府営住宅の解体搬出のため、道路は現状のままになる。 ・府営住宅の解体工事終了後道路埋設管の工事を各企業体が行う予定 ・R4年度に道路の本整備を実施予定 ・歩道部分を確保して工事実施する。	—
33	老朽化住宅危険。		—		—
34	通学路表示(電柱巻き付けタイプ)が隠れている。	電柱への巻き付け表示検討	—	電柱への巻き付け表示	R3度実施
35	狭い路地のため、出会い頭が危険。		・ミラーの設置とか何かできないのか。	ミラーの設置 ⇒ 建設局としては、ミラーは車両対車両の視認性向上のためのものであり、歩行者や自転車の視認性向上に繋がらない。交差点で左右の確認が万全の策。また、私道であり、対応はできないとのこと。	—
36	ここに集まる児童は、一旦、生野小正門前を通るルートに変更したら。	現時点で変更は行わない	—	通学路の変更 ⇒ 変更しない(学校)	—

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
37	通行モラルが悪い。 交通量も多い。	交通表示再塗装 グリーンライン塗装 ※ミラーは車対車を想定しており、 設置しても効果は薄い	※(1の意見と同じ) ・バスも通り車のスピードもすぐ出るところ である。何かポールのなものを付けていただけ ないか。	グリーンライン塗装 交通表示再塗装 ⇒ 横断歩道は塗り直し済、速度表 示、ダイヤモンド、黄色センターラインは塗り直し予定 ポール等の設置 ⇒ 道路幅員7.2m、対面通行でバスも 通るため、歩車分離のための空間が確保できないため、 設置不可	R3度実施 R3度実施
	車が多くて危険。ミラーや通学路とわかるもの。				—
38	車通りが多い。信号設置(最低でも横断歩道に してほしい)	警察にて対応検討必要		横断歩道 ⇒ 横断歩道の設置基準である車道幅員3.5 m以上であることを満たせないため、設置できない。 代替として交差点のカラー舗装、交差点十字マークを 実施予定	R3度実施
	走行する車に対し、通学路であることが分かる よう注意喚起看板等を設置してほしい	電柱への巻き付け表示検討		電柱への巻き付け表示	R3度実施
39	河堀口舎利寺線を北上して横断するのではな く、左折して疎開道路に出す方が良いか検討。	道路標識の交換 疎開道路を通るルートは考えていな い		通学路の変更 ⇒ 変更しない(学校)	—
40	通学路を間違える可能性があるので見守り隊等 先導する人が必要	人的配置の検討		人的配置 ⇒ 検討中	R4度実施
	道路が狭いにも関わらず、車が一方通行でなく 南北両方から行き来するので危険	警察にて対応検討必要		定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導 学校から交通安全の指導を行う	
	自転車の通行が多く注意が必要	警察にて対応検討必要			
	道路照明灯が少ない	街路防犯灯の設置(ただし、助成制 度を活用し、地域活動協議会等 で申請し、電気料金及び付属品類 の取替等修理費の費用は負担して いただく)	・道路が暗い	街路防犯灯 ⇒ 設置希望の場合、地域から区役所へ申 請要(大部分が私道のため)(維持費は地域負担)	—
41			・通学路標識をもっと前面に	通学路標識位置変更 ⇒ 通学路としない	—
42	通学路を㊸からこちらに変更を検討		・㊸道路から通学路変更も検討 ・南北の一方通行道路と同様外側線の幅を広く とってほしい ・グリーンライン塗装してほしい ・ラインが消えており、一般道路として塗り直 してほしい	通学路の変更 ⇒ 変更しない(学校)	—



生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
43	交通量多い。	交差点カラー舗装(ニート)の再整備 ※スクールガードリーダーの配置は検討	※(1の意見と同じ) ・生野東公園の南側の道路は、疎開道路に抜けることができるためスピードが出やすい。何かしらの物、例えば赤の点滅信号など何かベストなものがあったらと思う。 ・生野東公園の南側道路に車1台分停車できる白線があるが4~5台、反対側に4~5台停車していて視界が悪く危ない。	交差点カラー舗装(ニート)の再整備 ⇒ R2年度施工済 点滅信号 ⇒ (警察)交通量から信号機設置は見送りたい 駐車排除 ⇒ 駐車監視員の取り締まり 人的配置 ⇒ 検討中	R2度済 —
	横断歩道の設置できないか。				
	人を立ててほしい。				
			・外側線がないので塗装してほしい ・横断歩道が1ヵ所のみ。全部設置してほしい ・車への注意喚起、通学路とわかるような路面表示など、より効果的な対策を検討してほしい	外側線塗装 横断歩道設置 ⇒ 通学路に沿う北側に横断歩道あり、南側は交差点西側に歩道がないため、南側には設置しない その他の対策 ⇒ 路面にとびだし注意の表示あり	R3度実施 —
44			・横断歩道、外側線が薄くなっている	外側線塗り直し 横断歩道塗り直し	R3度実施
45	交差点にカラー舗装できないか	カラー(ニート)舗装は可。	・信号設置してほしい	信号設置 ⇒ (警察)交通量が少なく、信号設置基準を満たさないため、設置できない 代替案として交差点カラー舗装、交差点十字マークを塗装 交差点北側に「速度落せ」の表示	R3度実施
46	橋に車両からの安全対策用の柵等設置できないか 外側線の幅が狭い?	御幸橋と同仕様のブロック設置なら可。	・ブロックに加え、グリーンライン塗装してほしい	ブロック設置 グリーンライン塗装	R3度実施
47			・電柱に巻き付けのスクールゾーン表示が老朽化	電柱への巻き付け表示	R3度実施
48	外側線が南側のみ 北側にも外側線は入れられないのか	グリーンライン舗装可能 外側線は沿道北側の了解が必要。	・抜け道になっていて、車は飛ばしている ・大きな事故があった。危険な道である ・一方通行区間は両側に外側線、グリーンライン塗装してほしい(南北道路のように外側線の幅を広く、車道部分を狭くしてほしい) ・舍利寺小南側の東西道路を通学路に変更も検討	グリーンライン塗装 外側線塗装(北側) 通学路の変更 ⇒ 変更しない(学校)	R3度実施 R3度実施 —
49			・外側線の内側の歩道分を広げられないか	外側線の内側拡幅・塗り直し	R3度実施
50	外側線がところどころ消えている	駐車禁止ライン塗り直し	・車多い	駐車禁止ライン塗り直し ⇒ 塗り直し予定(南半分は対応済)	R3度実施
51			・今里筋と脇道との交差点部分の歩道と歩道の間 に横断帯のような線を引けないか ・設置できない理由を教えてください	横断帯等 ⇒ (警察)一旦停止で安全対策しており、横断歩道と一旦停止は併設しないこととしているため、横断帯等は設置できない	—
52			・歩道橋階段踊り場の点字シートめくれ ・階段降りたところに柵設置(西側)	・点字シートめくれ ・柵設置(ただし前面の沿道居住者の了解が必要)	R3度実施

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等でのご意見	関係機関との調整状況	実施予定
53			・歩道橋階段のすべり止め老朽化	・すべり止め ⇒ 改修予定	R3度実施
54	外側線なし	当該道路が水路敷(下水道管理)なので、そちらでの対応ができるなら外側線は可。	・道幅狭く、車の通行多い。 ・グリーンラインを塗装してほしい	外側線塗装 ⇒ 水道工事完了後実施予定 現在、水道工事中。水道による舗装復旧後の対応。舗装復旧はR3年度の予定 グリーンライン塗装	R3度実施
55		当該道路が水路敷(下水道管理)	・㉞との交差点にカラー舗装、止まれの表示してほしい、交差点マークが薄くなっている	カラー舗装 ⇒ 水道工事完了後実施 現在、水道工事中。水道による舗装復旧後の対応。舗装復旧はR3年度の予定 止まれ表示塗装 交差点マーク塗り直し	R3度実施
56	商店街 交差点のカラー舗装が汚い 止まれ表示や外側線がところどころ消えている	外側線の塗り替えは可。	・道幅狭く、車の通行多い。 ・グリーンラインを塗装してほしい	外側線の塗り直し グリーンライン塗装	R3度実施
57	交差点のカラー舗装が汚い 止まれ表示がところどころ消えている (㉞に記載のあったものを移動しました)	交差点部分のカラー(ニート)舗装は可。 一時停止塗り直し	・㉞との交差点にカラー舗装、止まれの表示が薄くなっている ・電柱などに通学路であることの表示ができないか。	交差点カラー舗装(ニート) 止まれ表示塗り直し 電柱への巻き付け表示	R3度実施
58	交通量は多くないが、道幅が狭い 東西の通学路の南側は外側線あるが、北側の一部で外側線がない	当該道路が水路敷(下水道管理)なので、そちらでの対応ができるなら外側線は可。	・道幅狭く、車の通行多い。 ・グリーンラインを塗装してほしい	外側線塗装 ⇒ 水道工事完了後実施 現在、水道工事中。水道による舗装復旧後の対応。舗装復旧はR3年度の予定 グリーンライン塗装	R3度実施
59		交差点部分のカラー(ニート)舗装は可。 当該道路が水路敷(下水道管理)	・㉞との交差点にカラー舗装、止まれの表示	交差点カラー舗装(ニート) ⇒ 水道工事完了後実施 現在、水道工事中。水道による舗装復旧後の対応。舗装復旧はR3年度の予定 止まれ表示塗り直し	R3度実施
60	南からの一方通行 外側線が消えている	外側線の塗り替えは可。	・道幅狭く、車の通行多い。 ・グリーンラインを塗装してほしい	外側線の塗り直し グリーンライン塗装	R3度実施
61	止まれ表示が消えている 東から西に抜ける通学路上の交差点にカラー舗装できないか (㉞に記載のあったものを移動しました)	カラー(ニート)舗装は可。 一時停止塗り直し	・㉞との交差点にカラー舗装、止まれの表示	交差点カラー舗装(ニート) 止まれ表示塗り直し	R3度実施
62			・道幅狭く、自動車・自転車多い ・外側線、グリーンラインを引いてほしい ・道路照明が暗い ・時間帯規制してほしい ・一方通行を逆走する車両をよく見かけるので、一方通行であることがわかるような路面表示をしてほしい	グリーンライン塗装 外側線塗装 道路照明 ⇒ 一定の間隔で設置済 時間帯規制 ⇒ 規制実施しない 一方通行の路面表示 ⇒ 路面表示でなく、取締りを実施	R3度実施 R3度実施 — —

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、 R2年 安全対策部会等でのご意見	関係機関との調整状況	実施予定
63	商店街内の自転車が危険	警察にて対応検討必要		定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導 (警察)老朽化標識の立て替え	R3度実施
64	道幅は広いが、自転車がスピードを出して通行するため危険(道路に歩車分離のペイント等の工夫はできないか)	歩車分離のペイント等検討		ペイント等 ⇒ 道路拡張事業中のため対応不可 整備完了後は歩車分離される	—
65	出会い頭の自転車等の事故が多く危険	警察にて対応検討必要		定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導 学校から交通安全の指導を行う	R4度実施
66	外側線なし	そもそも、通行量も少なく要らないと思われる。 全幅の約4m(一部区間は除く)で道路中心部を除き民有地のため沿道両側の了解(※)が必要。		通行量少なく不要との判断	—
67	商店街での自転車の通行量が多く、出会い頭で自転車と衝突する恐れがあるので危険	警察にて対応検討必要		定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導 学校から交通安全の指導を行う	R4度実施
68	外側線なし	そもそも、通行量も少なく要らないと思われる。 外側線を入れるにしても、片側で歩行者専用の終日規制手前まで。 幅員約4mで道路区域は中心の3.636m。道路区域外の両端0.182mは民有地のため、沿道両側の了解が必要。		通行量少なく不要との判断	—
	道路照明灯がない	工営所に協議要		道路照明灯 ⇒ 一定の間隔で設置済	—
69	・外側線なし ・グリーンラインを入れられないか	幅員・道路区域とも7.272m。ただし、権原は5.454mが大阪市で、道路両端0.909mは民有地のため、沿道両側の了解が必要。		グリーンライン塗装 外側線塗	R3度実施
70	通学路を間違ふ可能性があるので見守り隊が立っているとわかりやすい	人的配置の検討		人的配置 ⇒ 検討中	
71	・外側線あり ・グリーンラインを入れられないか	現況の外側線横へのグリーンラインの施工は可。		グリーンライン塗装	R3度実施
72	・外側線あり ・グリーンラインを入れられないか	現況の外側線横へのグリーンラインの施工は可。		グリーンライン塗装	R3度実施

生野中学校区 通学路安全対策について

場所	保護者等からのご意見	考えられる対策案	H31(R元)年 学校設置協議会部会、R2年 安全対策部会等のご意見	関係機関との調整状況	実施予定
73	角から飛び出す自転車が危険	警察にて対応検討必要		定期的な巡回 ⇒ 警ら時に指導(警察) 学校から交通安全の指導を行う	R4度実施
74	横断歩道が消えかかっている	横断歩道の塗り直し		横断歩道の塗り直し	R3度実施
75	舗装が悪い(ひび割れ) 車止めポストが傾いている 横断歩道が薄れている	舗装修繕は技術的に可(予算措置次第)。 車止めポストの取替えは可。		車止めポストの取替え ⇒ R3年度取替予定 横断歩道の塗り直し ⇒ R3年度塗り直し予定 舗装修繕 ⇒ 生野区全体を勘案して、舗装劣化状況を見極めて、順次実施していく予定	R3度実施 R3度実施
76	T字路。自転車出合い頭危ない。	交差点警戒表示 交差点カラー舗装(ニート)	※(1の意見と同じ)	交差点表示 交差点カラー舗装(ニート)	R3度実施
77			西行き的一方通行にしてほしい	一方通行化 ⇒ 規制実施しない	—
78			生野小西側南北道路にイメージハンプを設置	イメージハンプ ⇒ 車両の速度抑制に向けて広く認識されている「速度落せ」の表示を生野小西側のガードレール南端辺りに塗装予定	R3度実施
その他	朝は見守り隊に立っていただいているが、帰りにも人を立ててほしい。	※スクールガードリーダーの配置は検討	朝の登校は今も見守り隊の方が立っていただいているが、心配なのが帰宅時である。登校時は集団登校だが、下校時は時間もバラバラであり個別に下校するので、下校時の対策も必要である。	人的配置 ⇒ 検討中	
その他	電柱に巻いてある緑の通学路表示が古くなっているので、新しくしてほしい。	電柱への巻き付け表示検討	—	電柱への巻き付け表示	R3度実施
その他	舍利寺歩道橋の老朽化及び高さが児童の方ぐらいしがなく、風が強い日など飛ばされそうになる	高さが120cmあり、既に基準(110cm以上)を満たしている ※成人男性の重心より上に位置し、転落しない基準 5年毎の法定点検を実施し、適切に点検・維持管理をしている。	・歩道橋の次回、R4点検時に老朽化していた場合は改修してもらいたい	老朽化 ⇒ 建設局のH29の点検では通行に支障となる損傷は無いことを確認している。(次回、R4点検予定) 高欄の高さ ⇒ 設置基準の1.1mで設置されており、問題ない。	—
その他	要所要所に、児童がすぐに通学路とわかるように表示を検討してほしい	電柱への巻き付け表示検討		電柱への巻き付け表示	R3度実施
その他	平日の登下校時間帯の状況も確認しておいた方がよい				
その他	新学校では集団登校にして、集合場所は元小学校区にこだわらず設定するなど柔軟に考えてほしい	学校で対応検討		学校にて対応検討	
その他	通学距離が延びるので途中でトイレ等休憩できるポイントがあればよい				
その他			通学路が変更されるので、当初は通学時間帯に警察の方でも巡回を多くしてほしい	巡回強化 ⇒ 警察に検討依頼中	

## 生野未来学園 通学方法について

### 1 形態

- 1～6年生は集団登校（3～6名程度の小集団を基本）
  - ・班は居住区の学年等を考慮し柔軟に編成
  - ・リーダーが先頭で登校
- 7～9年生は同じ通学路を登校
  - ・同じ居住区の通学班の見守りと支援（統括リーダーとして）
  - ・7年生は部活動が始まるまでは集団登校班と一緒に登校（4月中）

### 2 集合

- 集合場所は新通学路に近い場所を各小学校で設定
  - ・地域、保護者の方で時刻になったら出発を促す

### 3 保護者・地域との連携

- 見守り隊、保護者へ学校・PTAから協力依頼
  - ・各家庭で時間までに集合場所へ
  - ・登校の促し
  - ・登校班の見守り、支援

### 4 今後の方向性

- 実施しながら改善を重ねていく
  - ・学期ごとに振り返り、メリット・デメリットの洗い出し
  - ・疎開道路の工事状況や児童生徒の登校の状況等を見ながら、通学方法については毎年見直しを図る

### 5 今後の予定（通学路決定後）

- 地域児童生徒会を開き、小集団の班編成を行う。
  - ・新1年生の居住地も加味して編成
  - ・集合場所の決定、各校で通学路の確認
- 各小学校からの中学校への登校体験（各校の状況に応じて）
- 登校練習（地域児童会後に集合場所から、朝の時間帯等に登校体験 等）
  - ・可能な範囲でPTAの見守り